

■令和7年度河川基金研究成果発表会において、福岡工業大学 田井明教授が 環境大臣賞を受賞されました。

環境省では今年度より公益財団法人河川財団が主催する河川基金研究成果発表会(※)において環境大臣賞を創設することとなり、令和 7 年 8 月 22 日(金)に TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋にて、令和 7 年度河川基金研究成果発表会が行われました。

成果発表会では、令和6年度に事業を終了した101名・校の研究者による、2分間の口頭発表とポスター発表が行われ、表彰式において福岡工業大学田井明教授による研究「ダム堆砂を用いた河口干潟における覆砂の効果持続性に関する調査」を**環境大臣賞**として表彰させて頂きました。

※ 公益財団法人河川財団では、前年度の助成事業について、有識者による評価委員会を開催し、優秀成果表彰の選出を行っており、「河川基金研究成果発表会」において授与式を行っています。今年度より環境省が研究成果発表会を後援し、合わせて環境大臣賞表彰を行うこととなりました。

【受賞者・受賞研究（研究者・研究機関部門）】

受賞者：福岡工業大学 田井 明 教授

受賞研究※：「ダム堆砂を用いた河口干潟における覆砂の効果持続性に関する調査」

※受賞研究はHPで公表をされておりますので、ぜひご覧ください。

https://www.kasen.or.jp/outstanding_results/r07st

【関連 HP】

▼令和7年度研究成果発表会のプログラム等はこちら

<https://www.kasen.or.jp/22903>

▼河川基金についてはこちら

[河川基金](#) | [公益財団法人 河川財団](#)



表彰式

（吉川環境管理課長から表彰されている様子）

記念撮影

（吉川環境管理課長と田井先生）